

第五拾四條

左ノ各項ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ本則ノ扶助ヲ爲サズ  
一、解雇後一年ヲ經過シ扶助ノ請求アリタル時

第五拾五條

二、扶助ヲ受ケテ治愈シタル負傷又ハ疾病ガ解雇後ニ再發シタル時  
前條第一項ニ該當スル者ト雖モ左ノ場合ニハ之ヲ適用セズ  
一、既ニ受ケタル扶助ノ原因タル負傷又ハ疾病ニ基キ請求アリタル時  
二、解雇前又ハ解雇後一年間ニ請求シタル扶助ノ原因タル負傷又ハ疾病ニ基キ請求アリ  
タル時

第五拾六條

未成年者又ハ女子解雇セラレ及第五拾條第一項第二項及第五拾貳條ノ扶助金ヲ受ケタル  
従業員解雇セラレ解雇ノ日ヨリ拾五日以内ニ歸郷スル時ハ旅費ノ實費ヲ支給ス

第五拾七條

療養費及休業手當ヲ支給スルニハ當社ノ指定シタル醫士ノ診断書及證據書類ヲ、遺族扶  
助料又ハ葬祭料ヲ支給スルニハ醫士ノ死亡檢案書及戸籍ノ抄本又ハ證明書ニ依リ之ヲ支  
給ス

第五拾八條

従業員死亡シタル時ハ第參拾九條規定ノ金額ヲ弔慰金トシテ遺族ニ支給ス

第五拾九條

業務上ニ因ラザル疾病又ハ負傷ノ爲メ従業員死亡シタル時ハ勤続年數及平素ノ成績ヲ詮

第六拾條

衛ノ上金拾圓以上金百圓以下ノ金額ヲ葬祭料トシテ工場法規定ノ遺族ニ支給ス  
従業員ニシテ健康ヲ害シ引續キ一ヶ月以上缺勤ヲナシ尙休養ヲ養スル時ハ見舞金トシテ  
金五圓以上金五拾圓以下ヲ支給ス

第六拾壹條

本社ニ囑託醫ヲ置キ従業員及其ノ家族ノ疾病又ハ負傷ヲ治療セシム  
但、實費ヲ徴收スルモノトス

第六拾貳條

本則ニ規定セザル事項ハ總テ工場法及同施行令ニ依ルモノトス

◎第六章

賞

罰

第六拾參條

従業員賞與ヲ左ノ通り種別ス

- 一、皆勤賞與
- 一、年功賞與
- 一、臨時賞與
- 一、特別賞與

第六拾四條

皆勤賞與ハ毎決算期末ニ於テ各自ノ勤務日數ヲ調査シ左ノ割合ヲ以テ賞與スルモノトス

滿一ヶ月

日給半

日